

文学部総合人文学科課程表

2020年度以降入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	T G ベ ー シ ッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎	
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期									2			} ◎	4科目のうち1科目2単位必修。計 4単位まで卒業単位に算入すること ができる。	
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期								2						
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期								2						
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期								2						
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
			キャリア形成と大学生活	半期	●		2											
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期		●	2												
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2												
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2												
		メディア・リテラシー	半期	○	○	2												
		読解・作文の技法	半期	●		2												
		研究・発表の技法	半期		●	2												
	学 科 教 養 科 目	哲学	半期	○	○	2												
		文学	半期	○	○	2												
		芸術論	半期	○	○	2												
		歴史学	半期	○	○	2												
		倫理学	半期	○	○	2												
		文化人類学	半期	○	○	2												
		心理学	半期	○	○	2												
		社会学	半期	○	○	2												
		経済学	半期	○	○	2												
		法学	半期	○	○	2												
		現代の政治	半期	○	○	2												
		生命の科学	半期	○	○	2												
		環境の科学	半期	○	○	2												
		自然の科学	半期	○	○	2												
		日本国憲法	半期				○	○	2								教育職員免許状取得に必修	
		社会福祉論	半期				○	○	2									
		先端の科学と技術	半期				○	○	2									
		情報リテラシー	半期				○	○	2								教育職員免許状取得に必修	
		東北学院の歴史	半期								●	2						
地 域 教 育 科 目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2							◎			
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年									4							
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	半期	●		1										◎		
		英語ⅠB	半期		●	1										◎		
		英語ⅡA	半期				●		1							◎		
		英語ⅡB	半期					●	1							◎		
		外国語コミュニケーションⅠ	半期				●		1								教育職員免許状取得に必修	
		外国語コミュニケーションⅡ	半期					●	1									

文学部総合人文学科課程表
2020年度以降入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
外国語科目	第 2 類	ドイツ語Ⅰ A	半期	●		1									◎	1単位選択必修。	
		フランス語Ⅰ A	半期	●		1											
		中国語Ⅰ A	半期	●		1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ A	半期	●		1											
		ドイツ語Ⅰ B	半期		●	1									◎	1単位選択必修。Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。	
		フランス語Ⅰ B	半期		●	1											
		中国語Ⅰ B	半期		●	1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ B	半期		●	1											
		ドイツ語Ⅱ A	半期				●		1							Ⅱの選択にあたってはⅠと同一外国語を履修すること。	
		フランス語Ⅱ A	半期				●		1								
		中国語Ⅱ A	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ A	半期				●		1								
		ドイツ語Ⅱ B	半期					●		1							
		フランス語Ⅱ B	半期					●		1							
		中国語Ⅱ B	半期					●		1							
		韓国・朝鮮語Ⅱ B	半期					●		1							
	第 3 類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語Ⅰ A」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。	
		英語Ⅲ	半期								1						
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2											
		スポーツ実技	通年	●	●	2										教育職員免許状取得に必修	
外国人留学生科目	第 1 類	日本事情 A	半期			2											
		日本事情 B	半期			2											
		日本事情 C	半期			2											
	第 2 類	日本語Ⅰ A	半期	●		1											
		日本語Ⅰ B	半期		●	1											
		日本語Ⅱ A	半期				●		1								
日本語Ⅱ B	半期					●	1										
専門教育科目	第 1 類	総合人文学の基礎Ⅰ	半期	●		2									◎		
		総合人文学の基礎Ⅱ	半期		●	2									◎		
	第 2 類 (思想・哲学分野)	ギリシア・ローマの思想と哲学	半期		●	2											
		中世ヨーロッパの思想と哲学	半期		●	2											
		近代ヨーロッパの思想と哲学	半期				●		2								
		現代の思想と哲学	半期					●	2								
		日本の思想と哲学	半期	●		2											
		政治思想史Ⅰ	半期									●		2			
		政治思想史Ⅱ	半期										●	2			
		日本思想史Ⅰ	半期							●		2					
		日本思想史Ⅱ	半期								●	2					
		法哲学Ⅰ	半期										●		2		
		法哲学Ⅱ	半期											●	2		
		経済思想史Ⅰ	半期							●		2					
		経済思想史Ⅱ	半期								●	2					
		キリスト教倫理Ⅰ	半期							●		2					
		キリスト教倫理Ⅱ	半期								●	2					
		生命の倫理	半期							●		2					
		環境の倫理	半期										●		2		
		東洋の思想と哲学	半期								●	2					
		死生学	半期										●		2		

文学部総合人文学科課程表
2020年度以降入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考		
				1 年			2 年			3 年			4 年					
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目		
専 門 教 育 科 目	第 3 類 （文化・芸術分野）	ギリシア・ローマ文化論	半期				●		2									
		ヨーロッパ文化論	半期	●		2												
		アメリカ文化論	半期		●	2												
		アジア文化論	半期							●		2						
		日本文化論	半期								●	2						
		生活文化史Ⅰ	半期							●		2						
		生活文化史Ⅱ	半期								●	2						
		日本文学史Ⅰ	半期				●		2									
		日本文学史Ⅱ	半期					●	2									
		キリスト教文学Ⅰ	半期							●		2						
		キリスト教文学Ⅱ	半期								●	2						
		文学批評Ⅰ	半期										●		2			
		文学批評Ⅱ	半期											●	2			
		ヨーロッパ美術史	半期								●		2					
		日本美術史	半期									●	2					
		キリスト教と美術	半期									●	2					
		ヨーロッパ音楽史Ⅰ	半期								●		2					
		ヨーロッパ音楽史Ⅱ	半期									●	2					
		キリスト教と音楽	半期								●		2					
	第 4 類 （宗教・神学分野）	宗教学Ⅰ	半期							●		2						
		宗教学Ⅱ	半期								●	2						
		宗教史	半期							●		2						
		仏教概説	半期								●	2						
		イスラーム世界の形成と展開	半期				●		2									
		キリスト教史Ⅰ（古代）	半期	●		2												
		キリスト教史Ⅱ（中世）	半期		●	2												
		キリスト教史Ⅲ（近世）	半期				●		2									
		キリスト教史Ⅳ（近現代）	半期					●	2									
		アメリカ・キリスト教史	半期				●		2									
		旧約聖書概説Ⅰ	半期				●		2									
		旧約聖書概説Ⅱ	半期					●	2									
		旧約聖書神学Ⅰ	半期							●		2						
		旧約聖書神学Ⅱ	半期								●	2						
		旧約聖書釈義Ⅰ	半期										●		2			
		旧約聖書釈義Ⅱ	半期											●	2			
新約聖書概説Ⅰ		半期				●		2										
新約聖書概説Ⅱ		半期					●	2										
新約聖書神学Ⅰ		半期							●		2							
新約聖書神学Ⅱ		半期								●	2							
新約聖書釈義Ⅰ	半期										●		2					
新約聖書釈義Ⅱ	半期											●	2					
組織神学Ⅰ	半期							●		2								
組織神学Ⅱ	半期								●	2								
実践神学	半期								●	2								
第 5 類	キリスト教教育Ⅰ	半期							●		2							
	キリスト教教育Ⅱ	半期								●	2							
	教理史	半期					●	2										
	牧会学	半期										●		2				
	説教学	半期											●	2				
	エキュメニズム	半期								●	2							

文学部総合人文学科課程表
2020年度以降入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 5 類	平和学	半期										●		2		
		文化遺産と現代社会	半期				●		2								
		NPO・ボランティア論	半期							●		2					
		海外研究Ⅰ	半期				●		2								
		海外研究Ⅱ	半期					●	2								
	第 6 類	英語講読Ⅰ	半期				●		2								
		英語講読Ⅱ	半期					●	2								
		ドイツ語講読Ⅰ	半期							●		2					
		ドイツ語講読Ⅱ	半期								●	2					
		フランス語講読Ⅰ	半期							●		2					
		フランス語講読Ⅱ	半期								●	2					
		ギリシア語初級Ⅰ	半期				●		2								
		ギリシア語初級Ⅱ	半期					●	2								
		ギリシア語中級Ⅰ	半期							●		2					
		ギリシア語中級Ⅱ	半期								●	2					
		ラテン語初級Ⅰ	半期							●		2					
		ラテン語初級Ⅱ	半期								●	2					
		ラテン語中級Ⅰ	半期										●		2		
		ラテン語中級Ⅱ	半期											●	2		
		ヘブライ語初級Ⅰ	半期							●		2					
		ヘブライ語初級Ⅱ	半期								●	2					
		ヘブライ語中級Ⅰ	半期										●		2		
		ヘブライ語中級Ⅱ	半期											●	2		
	第 7 類	人文学演習Ⅰ	半期							●		2				◎	
		人文学演習Ⅱ	半期								●	2				◎	
		論文演習Ⅰ	半期										●		2	◎	
		論文演習Ⅱ	半期											●	2	◎	

文学部総合人文学科課程表（資格科目）

2020年度以降入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	☆印－必修科目 } ☆印－選択必修科目	
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期			2										☆	
	教育基礎論	半期	●		2										☆	社会教育主事課程と共通
	教育の制度と経営	半期		●	2										☆	
	教育心理学	半期						2							☆	
	教育課程論	半期				●		2							☆	
	道德教育の理論と方法	半期						2							☆	中学校教員免許状取得者は必修
	教育の方法と技術	半期						2							☆	※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと
	教育相談の理論と方法	半期						2							☆	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							☆	
	宗教科教育法（概論）	半期							●		2				☆	
	宗教科教育法（理論）	半期								●		2			☆	
	宗教科教育法（実践）	半期									●	2			☆	
	宗教科教育法（応用）	半期									●	2			☆	
	特別支援教育論	半期										2			☆	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期										2			☆	
	介護体験実習	通年										2			☆	中学校教員免許状取得者は必修
	教育実習Ⅰ	通年												3	☆	
	教育実習Ⅱ	通年												2	☆	中学校教員免許状取得者は必修
	教職実践演習（中・高）	半期											●	2	☆	
	学 芸 員 に 関 する 科 目	博物館概論	半期			2										☆
博物館教育論		半期			2										☆	社会教育主事課程と共通
生涯学習概論Ⅰ		半期				●		2							☆	社会教育主事課程・図書館司書課程と共通
生涯学習概論Ⅱ		半期					●	2							☆	社会教育主事課程と共通
博物館経営論		半期						2							☆	
博物館資料論		半期						2							☆	
考古学概説Ⅰ		半期				●		2								※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと
考古学概説Ⅱ		半期					●	2								
民俗学概説Ⅰ		半期				●		2								
民俗学概説Ⅱ		半期					●	2								
博物館資料保存論		半期										2			☆	
博物館展示論		半期										2			☆	
博物館情報・メディア論		半期										2			☆	
博物館実習Ⅰ（学内実習）		通年							●	●	1				☆	
博物館実習Ⅱ（見学実習）		通年							●	●	1				☆	
博物館実習Ⅲ（館園実習）		通年							●	●	1				☆	
司 書 に 関 する 科 目	図書館概論	半期						2							☆	社会教育主事課程と共通
	図書館情報技術論	半期									2				☆	
	図書館サービス概論	半期									2				☆	
	図書館情報資源概論	半期									2				☆	
	情報資源組織論	半期									2				☆	
	図書・図書館史	半期									2					
	図書館制度・経営論	半期											2		☆	社会教育主事課程と共通
	情報サービス論	半期											2		☆	
	情報サービス演習A	半期												1	☆	※図書館司書資格、学校図書館司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧（司書課程）を参照のこと
	情報サービス演習B	半期												1	☆	
	情報資源組織演習	通年										●	●	2	☆	
	図書館情報資源特論	半期												1		
	図書館施設論	半期												1		

文学部総合人文学科課程表（資格科目）
2020年度以降入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	☆印－必修科目 ☆印－選択必修科目	
関する科目 司書教諭に	学校経営と学校図書館	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	学校図書館メディアの構成	半期								2				☆		
	学習指導と学校図書館	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	読書と豊かな人間性	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	情報メディアの活用	半期								2				☆		
社会 教育 主事 に 関 する 科 目	市民活動論	半期			2											
	ボランティア活動	半期						2							※社会教育主事資格を得るための 履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと	
	スポーツ指導論	半期						2								
	地域構想論	半期						2								
	地域スポーツ論	半期						2								
	スポーツマネジメント	半期								2						
	生涯学習支援論	通年							●	●	4					
	社会教育実習Ⅰ	半期							●		1				☆	
	社会教育実習Ⅱ	半期								●	1				☆ 社会教育課題研究 4 単位又は社会教育実習Ⅱ 1 単位と教育調査実習 A 2 単位及び教育調査実習 B 2 単位の合計 5 単位のいずれか選択必修	
	社会教育課題研究	通年							●	●	4					
	教育調査実習 A	半期									2					
	教育調査実習 B	半期									2					
	現代社会と社会教育	半期									2					
	市民性育成の教育論	半期									2					
	地域教育論	半期									2					
	地域文化論	半期									2					
	地域社会論	半期									2					
社会教育経営論	通年										●	●	4	☆		

総合人文学科卒業要件（2020年度以降入学生）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10	34
		知的基礎	8	
	学科教養科目		16	
地域教育科目（必修科目）				2
外国語科目	第1類（必修科目）		4	6
	第2類		2	
専門教育科目	第1類		4	54
	第2類～第4類		38	
	第5類～第7類		12	
地域教育科目 外国語科目第1類及び第2類 保健体育科目 専門教育科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				28
合 計				124

総合人文学科進級要件

・3年次への進級に必要な最低単位数

教養教育科目		合計32単位以上
外国語科目第1類及び第2類		4単位以上
専門教育科目	第1類～第6類	8単位以上
合 計		44単位以上

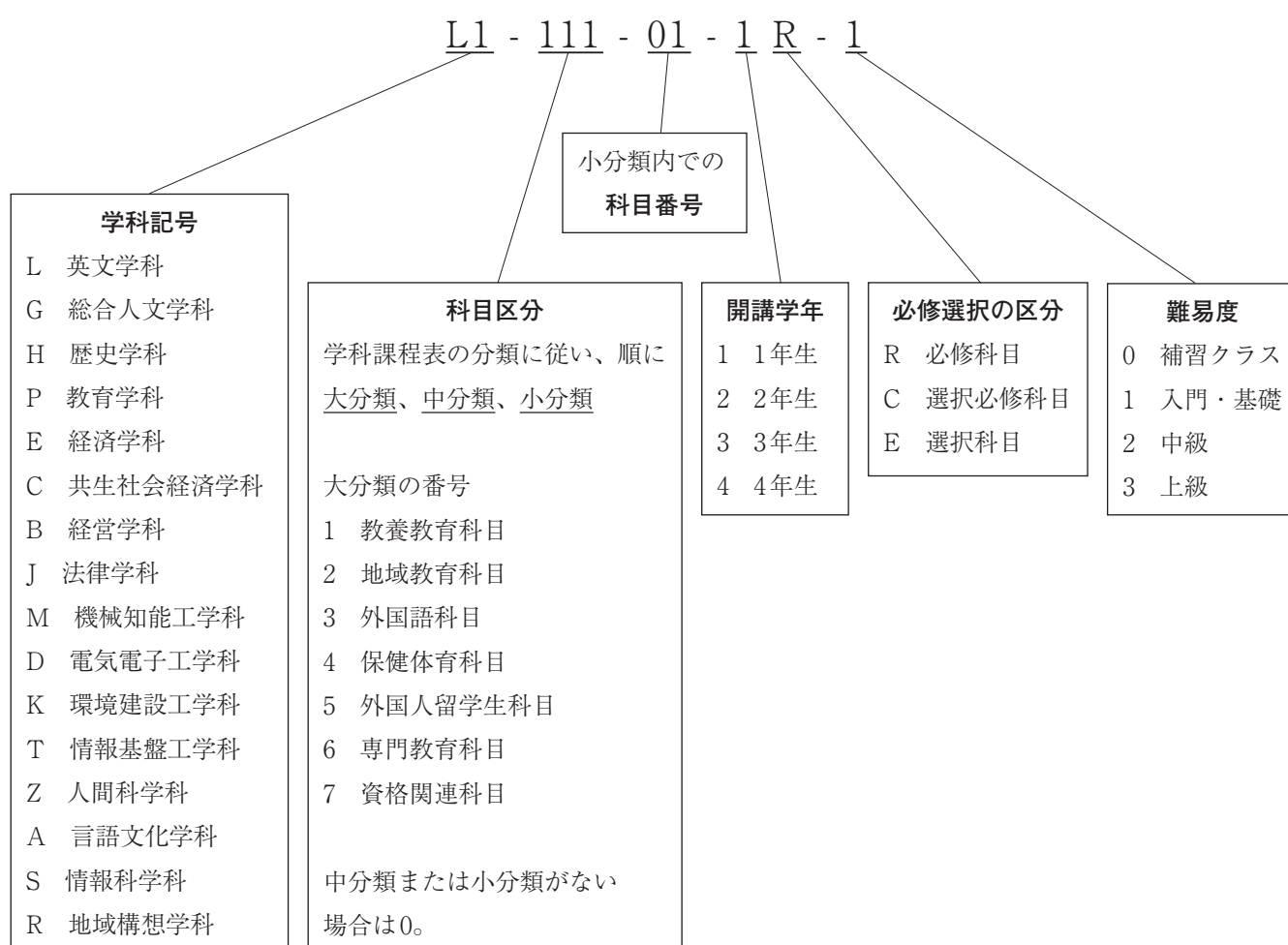
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
G1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
G1-111-03-3C-2	キリスト教学 A（キリスト教と倫理）	◎		○		
G1-111-04-3C-2	キリスト教学 B（キリスト教と宗教）	◎		○		
G1-111-05-3C-2	キリスト教学 C（キリスト教と文化）	◎		○		
G1-111-06-3C-2	キリスト教学 D（キリスト教と現代社会）	◎		○		
G1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
G1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
G1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
G1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
G1-112-01-1E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
G1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
G1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
G1-112-04-1E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
G1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
G1-112-06-1E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
G1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
G1-112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎			
G1-120-01-1E-1	哲学		○	◎		
G1-120-02-1E-1	文学		○	◎		
G1-120-03-1E-1	芸術論		○	◎		
G1-120-04-1E-1	歴史学		○	◎		
G1-120-05-1E-1	倫理学		○	◎		
G1-120-06-1E-1	文化人類学		○	◎		
G1-120-07-1E-1	心理学		○	◎		
G1-120-08-1E-1	社会学		○	◎		
G1-120-09-1E-1	経済学		○	◎		
G1-120-10-1E-1	法学		○	◎		
G1-120-11-1E-1	現代の政治		○	◎		
G1-120-12-1E-1	生命の科学		○	◎		
G1-120-13-1E-1	環境の科学		○	◎		
G1-120-14-1E-1	自然の科学		○	◎		
G1-120-15-2E-2	日本国憲法		○	◎		
G1-120-16-2E-2	社会福祉論		○	◎		
G1-120-17-2E-2	先端の科学と技術		○	◎		
G1-120-18-2E-2	情報リテラシー		○	◎		
G1-120-19-3E-1	東北学院の歴史	○		◎		
G1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
G1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
G1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
G1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎
G1-310-01-1R-1	英語Ⅰ A		◎	○		
G1-310-02-1R-1	英語Ⅰ B		◎	○		
G1-310-03-2R-2	英語Ⅱ A		◎	○		
G1-310-04-2R-2	英語Ⅱ B		◎	○		
G1-310-05-2E-2	外国語コミュニケーションⅠ		◎	○		
G1-310-06-2E-2	外国語コミュニケーションⅡ		◎	○		
G1-320-01-1C-1	ドイツ語Ⅰ A		◎	○		
G1-320-02-1C-1	フランス語Ⅰ A		◎	○		
G1-320-03-1C-1	中国語Ⅰ A		◎	○		
G1-320-04-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ A		◎	○		
G1-320-05-1C-1	ドイツ語Ⅰ B		◎	○		
G1-320-06-1C-1	フランス語Ⅰ B		◎	○		
G1-320-07-1C-1	中国語Ⅰ B		◎	○		
G1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ B		◎	○		
G1-320-09-2E-2	ドイツ語Ⅱ A		◎	○		
G1-320-10-2E-2	フランス語Ⅱ A		◎	○		
G1-320-11-2E-2	中国語Ⅱ A		◎	○		
G1-320-12-2E-2	韓国・朝鮮語Ⅱ A		◎	○		
G1-320-13-2E-2	ドイツ語Ⅱ B		◎	○		
G1-320-14-2E-2	フランス語Ⅱ B		◎	○		
G1-320-15-2E-2	中国語Ⅱ B		◎	○		
G1-320-16-2E-2	韓国・朝鮮語Ⅱ B		◎	○		
G1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
G1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○		
G1-400-01-1E-1	体育講義			◎		
G1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎		
G1-510-01-1E-1	日本事情 A		◎	○		
G1-510-02-1E-1	日本事情 B		◎	○		
G1-510-03-1E-1	日本事情 C		◎	○		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-520-01-1E-1	日本語ⅠA		○	○		
G1-520-02-1E-1	日本語ⅠB		○	○		
G1-520-03-2E-2	日本語ⅡA		○	○		
G1-520-04-2E-2	日本語ⅡB		○	○		
G1-610-01-1R-1	総合人文学の基礎Ⅰ		○	○		
G1-610-02-1R-2	総合人文学の基礎Ⅱ		○	○		
G1-620-01-1E-1	ギリシア・ローマの思想と哲学			○	○	
G1-620-02-1E-1	中世ヨーロッパの思想と哲学			○	○	
G1-620-03-2E-1	近代ヨーロッパの思想と哲学			○	○	
G1-620-04-2E-1	現代の思想と哲学			○	○	
G1-620-05-1E-1	日本の思想と哲学			○	○	
G1-620-06-4E-2	政治思想史Ⅰ			○	○	
G1-620-07-4E-3	政治思想史Ⅱ			○	○	
G1-620-08-3E-2	日本思想史Ⅰ			○	○	
G1-620-09-3E-3	日本思想史Ⅱ			○	○	
G1-620-10-4E-2	法哲学Ⅰ			○	○	
G1-620-11-4E-3	法哲学Ⅱ			○	○	
G1-620-12-3E-2	経済思想史Ⅰ			○	○	
G1-620-13-3E-3	経済思想史Ⅱ			○	○	
G1-620-14-3E-2	キリスト教倫理Ⅰ	○			○	
G1-620-15-3E-3	キリスト教倫理Ⅱ	○			○	
G1-620-16-3E-2	生命の倫理			○	○	
G1-620-17-4E-2	環境の倫理			○	○	
G1-620-18-3E-2	東洋の思想と哲学			○	○	
G1-620-19-4E-2	死生学	○			○	
G1-630-01-2E-2	ギリシア・ローマ文化論			○	○	
G1-630-02-1E-2	ヨーロッパ文化論			○	○	
G1-630-03-1E-2	アメリカ文化論			○	○	
G1-630-04-3E-2	アジア文化論			○	○	
G1-630-05-3E-2	日本文化論			○	○	
G1-630-06-3E-2	生活文化史Ⅰ			○	○	
G1-630-07-3E-3	生活文化史Ⅱ			○	○	
G1-630-08-2E-2	日本文学史Ⅰ			○	○	
G1-630-09-2E-3	日本文学史Ⅱ			○	○	
G1-630-10-3E-2	キリスト教文学Ⅰ	○			○	
G1-630-11-3E-3	キリスト教文学Ⅱ	○			○	
G1-630-12-4E-2	文学批評Ⅰ			○	○	
G1-630-13-4E-3	文学批評Ⅱ			○	○	
G1-630-14-3E-2	ヨーロッパ美術史			○	○	
G1-630-15-3E-2	日本美術史			○	○	
G1-630-16-3E-2	キリスト教と美術			○	○	
G1-630-17-3E-2	ヨーロッパ音楽史Ⅰ			○	○	
G1-630-18-3E-3	ヨーロッパ音楽史Ⅱ			○	○	
G1-630-19-3E-2	キリスト教と音楽			○	○	
G1-640-01-3E-2	宗教学Ⅰ			○	○	
G1-640-02-3E-3	宗教学Ⅱ			○	○	
G1-640-03-3E-2	宗教史			○	○	
G1-640-04-3E-2	仏教概説			○	○	
G1-640-05-2E-2	イスラーム世界の形成と展開			○	○	
G1-640-06-1E-2	キリスト教史Ⅰ（古代）	○		○		
G1-640-07-1E-2	キリスト教史Ⅱ（中世）	○		○		
G1-640-08-2E-2	キリスト教史Ⅲ（近世）	○		○		
G1-640-09-2E-2	キリスト教史Ⅳ（近現代）	○		○		
G1-640-10-2E-2	アメリカ・キリスト教史	○		○		
G1-640-11-2E-2	旧約聖書概説Ⅰ	○		○		
G1-640-12-2E-3	旧約聖書概説Ⅱ	○		○		
G1-640-13-3E-2	旧約聖書神学Ⅰ	○			○	
G1-640-14-3E-3	旧約聖書神学Ⅱ	○			○	
G1-640-15-4E-2	旧約聖書釈義Ⅰ	○			○	
G1-640-16-4E-3	旧約聖書釈義Ⅱ	○			○	
G1-640-17-2E-2	新約聖書概説Ⅰ	○		○		
G1-640-18-2E-3	新約聖書概説Ⅱ	○		○		
G1-640-19-3E-2	新約聖書神学Ⅰ	○				○
G1-640-20-3E-3	新約聖書神学Ⅱ	○				○
G1-640-21-4E-2	新約聖書釈義Ⅰ	○			○	
G1-640-22-4E-3	新約聖書釈義Ⅱ	○			○	
G1-640-23-3E-2	組織神学Ⅰ	○			○	
G1-640-24-3E-3	組織神学Ⅱ	○			○	
G1-640-25-3E-2	実践神学	○			○	

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-650-01-3E-2	キリスト教教育Ⅰ	◎		◎		
G1-650-02-3E-3	キリスト教教育Ⅱ	◎			◎	
G1-650-03-2E-2	教理史	◎		◎		
G1-650-04-4E-2	牧会学	◎			◎	
G1-650-05-4E-2	説教	◎			◎	
G1-650-06-3E-2	エキュメニズム			◎		○
G1-650-07-4E-2	平和学			◎		○
G1-650-08-2E-2	文化遺産と現代社会			◎	◎	
G1-650-09-3E-2	NPO・ボランティア論			◎	◎	
G1-650-10-2E-2	海外研究Ⅰ			◎	◎	
G1-650-11-2E-3	海外研究Ⅱ			◎	◎	
G1-660-01-2E-2	英語講読Ⅰ		◎	○		
G1-660-02-2E-3	英語講読Ⅱ		◎	○		
G1-660-03-3E-2	ドイツ語講読Ⅰ		◎	○		
G1-660-04-3E-3	ドイツ語講読Ⅱ		◎	○		
G1-660-05-3E-2	フランス語講読Ⅰ		◎	○		
G1-660-06-3E-3	フランス語講読Ⅱ		◎	○		
G1-660-07-2E-2	ギリシア語初級Ⅰ		◎	○		
G1-660-08-2E-2	ギリシア語初級Ⅱ		◎	○		
G1-660-09-3E-3	ギリシア語中級Ⅰ		◎	○		
G1-660-10-3E-3	ギリシア語中級Ⅱ		◎	○		
G1-660-11-3E-2	ラテン語初級Ⅰ		◎	○		
G1-660-12-3E-2	ラテン語初級Ⅱ		◎	○		
G1-660-13-4E-3	ラテン語中級Ⅰ		◎	○		
G1-660-14-4E-3	ラテン語中級Ⅱ		◎	○		
G1-660-15-3E-2	ヘブライ語初級Ⅰ		◎	○		
G1-660-16-3E-2	ヘブライ語初級Ⅱ		◎	○		
G1-660-17-4E-3	ヘブライ語中級Ⅰ		◎	○		
G1-660-18-4E-3	ヘブライ語中級Ⅱ		◎	○		
G1-670-01-3R-2	人文学演習Ⅰ				◎	◎
G1-670-02-3R-2	人文学演習Ⅱ				◎	◎
G1-670-03-4R-3	論文演習Ⅰ				◎	◎
G1-670-04-4R-3	論文演習Ⅱ				◎	◎
G1-710-01-1R-1	現代教職論			◎		
G1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎		
G1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎		
G1-710-04-2R-2	教育心理学			◎		
G1-710-05-2R-2	教育課程論			◎		
G1-710-06-2R-2	道德教育の理論と方法			◎		
G1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎		
G1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		
G1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		
G1-710-10-3R-3	宗教科教育法（概論）	○		○	◎	
G1-710-11-3R-3	宗教科教育法（理論）	○		○	◎	
G1-710-12-3R-3	宗教科教育法（実践）	○		○	◎	
G1-710-13-3E-3	宗教科教育法（応用）	○		○	◎	
G1-710-14-3R-3	特別支援教育論			○	◎	
G1-710-15-3R-4	特別 活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎	
G1-710-16-3R-3	介護体験実習			◎		
G1-710-17-4R-3	教育実習Ⅰ			○		◎
G1-710-18-4R-3	教育実習Ⅱ			○		◎
G1-710-19-4R-3	教職実践演習（中・高）					◎
G1-720-01-1R-1	博物館概論			◎		
G1-720-02-1R-1	博物館教育論			◎		
G1-720-03-2R-2	生涯学習概論Ⅰ			◎		
G1-720-04-2R-2	生涯学習概論Ⅱ			◎		
G1-720-05-2R-2	博物館経営論			◎		
G1-720-06-2R-2	博物館資料論			◎		
G1-720-07-2E-2	考古学概説Ⅰ			◎		
G1-720-08-2E-2	考古学概説Ⅱ			◎		
G1-720-09-2E-2	民俗学概説Ⅰ			◎		
G1-720-10-2E-2	民俗学概説Ⅱ			◎		
G1-720-11-3R-2	博物館資料保存論			◎		
G1-720-12-3R-2	博物館展示論			◎		
G1-720-13-3R-2	博物館情報・メディア論			◎		
G1-720-14-3R-3	博物館実習Ⅰ（学内実習）			○		◎
G1-720-15-3R-3	博物館実習Ⅱ（見学実習）			○		◎
G1-720-16-3R-3	博物館実習Ⅲ（館園実習）			○		◎

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きる ことについて、キリ スト教の教えを踏ま えた考察ができる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多様 な視点から認識し、 異なる認識・思考方 法や価値観に理解 を示すことができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支える 認識や思考の方法 を説明できる	課題を発見し、その 解決のために学修 成果を総合的に活 用できる
G1-730-01-2R-1	図書館概論			◎		
G1-730-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
G1-730-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
G1-730-04-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
G1-730-05-3R-2	情報資源組織論			◎		
G1-730-06-3E-2	図書・図書館史			◎		
G1-730-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
G1-730-08-4R-3	情報サービス論			◎		
G1-730-09-4R-3	情報サービス演習 A			◎		
G1-730-10-4R-3	情報サービス演習 B			◎		
G1-730-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
G1-730-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
G1-730-13-4E-3	図書館施設論			◎		
G1-740-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
G1-740-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
G1-740-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
G1-740-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
G1-740-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		
G2-750-01-1E-1	市民活動論			◎		
G2-750-02-2E-1	ボランティア活動			◎		
G2-750-03-2E-1	スポーツ指導論			◎		
G2-750-04-2E-1	地域構想論			◎		
G2-750-05-2E-1	地域スポーツ論			◎		
G2-750-06-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
G2-750-07-3R-2	生涯学習支援論			◎		
G2-750-08-3R-2	社会教育実習Ⅰ			○		◎
G2-750-09-3C-2	社会教育実習Ⅱ			○		◎
G2-750-10-3C-2	社会教育課題研究			○		◎
G2-750-11-3C-2	教育調査実習 A			○		◎
G2-750-12-3C-2	教育調査実習 B			○		◎
G2-750-13-3E-2	現代社会と社会教育			◎		
G2-750-14-3E-2	市民性育成の教育論			◎		
G2-750-15-3E-2	地域教育論			◎		
G2-750-16-3E-2	地域文化論			◎		
G2-750-17-3E-2	地域社会論			◎		
G2-750-18-4R-3	社会教育経営論			◎		

文学部総合人文学科課程表

2019年度入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	T G ベ ー シ ッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎	
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期									2			} ◎	4科目のうち1科目2単位必修。計 4単位まで卒業単位に算入すること ができる。	
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期								2						
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期								2						
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期								2						
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
			キャリア形成と大学生活	半期	●		2											
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期		●	2												
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2												
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2												
		メディア・リテラシー	半期	○	○	2												
		読解・作文の技法	半期	●		2												
		研究・発表の技法	半期		●	2												
	学 科 教 養 科 目	哲学	半期	○	○	2												
		文学	半期	○	○	2												
		芸術論	半期	○	○	2												
		歴史学	半期	○	○	2												
		倫理学	半期	○	○	2												
		文化人類学	半期	○	○	2												
		心理学	半期	○	○	2												
		社会学	半期	○	○	2												
		経済学	半期	○	○	2												
		法学	半期	○	○	2												
		現代の政治	半期	○	○	2												
		生命の科学	半期	○	○	2												
		環境の科学	半期	○	○	2												
		自然の科学	半期	○	○	2												
		日本国憲法	半期				○	○	2								教育職員免許状取得に必修	
		社会福祉論	半期				○	○	2									
		先端の科学と技術	半期				○	○	2									
		情報リテラシー	半期				○	○	2								教育職員免許状取得に必修	
		東北学院の歴史	半期								●	2						
地 域 教 育 科 目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2							◎			
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年									4							
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	半期	●		1										◎		
		英語ⅠB	半期		●	1										◎		
		英語ⅡA	半期				●		1							◎		
		英語ⅡB	半期					●	1							◎		
		外国語コミュニケーションⅠ	半期				●		1								教育職員免許状取得に必修	
		外国語コミュニケーションⅡ	半期					●	1									

文学部総合人文学科課程表
2019年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
外国語科目	第 2 類	ドイツ語Ⅰ A	半期	●		1									◎	1単位選択必修。	
		フランス語Ⅰ A	半期	●		1											
		中国語Ⅰ A	半期	●		1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ A	半期	●		1											
		ドイツ語Ⅰ B	半期		●	1									◎	1単位選択必修。Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。	
		フランス語Ⅰ B	半期		●	1											
		中国語Ⅰ B	半期		●	1											
		韓国・朝鮮語Ⅰ B	半期		●	1											
		ドイツ語Ⅱ A	半期				●		1							Ⅱの選択にあたってはⅠと同一外国語を履修すること。	
		フランス語Ⅱ A	半期				●		1								
		中国語Ⅱ A	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ A	半期				●		1								
		ドイツ語Ⅱ B	半期					●		1							
		フランス語Ⅱ B	半期					●		1							
		中国語Ⅱ B	半期					●		1							
		韓国・朝鮮語Ⅱ B	半期					●		1							
	第 3 類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語Ⅰ A」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。	
		英語Ⅲ	半期								1						
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2											
		スポーツ実技	通年	●	●	2									教育職員免許状取得に必修		
外国人留学生科目	第 1 類	日本事情 A	半期			2											
		日本事情 B	半期			2											
		日本事情 C	半期			2											
	第 2 類	日本語Ⅰ A	半期	●		1											
		日本語Ⅰ B	半期		●	1											
		日本語Ⅱ A	半期				●		1								
日本語Ⅱ B	半期					●	1										
専門教育科目	第 1 類	総合人文学の基礎Ⅰ	半期	●		2									◎		
		総合人文学の基礎Ⅱ	半期		●	2									◎		
	第 2 類（思想・哲学分野）	ギリシア・ローマの思想と哲学	半期		●	2											
		中世ヨーロッパの思想と哲学	半期		●	2											
		近代ヨーロッパの思想と哲学	半期				●		2								
		現代の思想と哲学	半期					●	2								
		日本の思想と哲学	半期	●		2											
		政治思想史Ⅰ	半期									●		2			
		政治思想史Ⅱ	半期										●	2			
		日本思想史Ⅰ	半期						●		2						
		日本思想史Ⅱ	半期							●	2						
		法哲学Ⅰ	半期									●		2			
		法哲学Ⅱ	半期										●	2			
		経済思想史Ⅰ	半期						●		2						
		経済思想史Ⅱ	半期							●	2						
		キリスト教倫理Ⅰ	半期						●		2						
		キリスト教倫理Ⅱ	半期							●	2						
		生命の倫理	半期						●		2						
		環境の倫理	半期										●	2			
		東洋の思想と哲学	半期							●	2						
		死生学	半期									●		2			

文学部総合人文学科課程表
2019年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考		
				1 年			2 年			3 年			4 年					
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目		
専 門 教 育 科 目	第 3 類 （ 文 化 ・ 芸 術 分 野 ）	ギリシア・ローマ文化論	半期				●		2									
		ヨーロッパ文化論	半期	●		2												
		アメリカ文化論	半期		●	2												
		アジア文化論	半期							●		2						
		日本文化論	半期								●	2						
		生活文化史Ⅰ	半期							●		2						
		生活文化史Ⅱ	半期								●	2						
		日本文学史Ⅰ	半期				●		2									
		日本文学史Ⅱ	半期					●	2									
		キリスト教文学Ⅰ	半期							●		2						
		キリスト教文学Ⅱ	半期								●	2						
		文学批評Ⅰ	半期										●		2			
		文学批評Ⅱ	半期											●	2			
		ヨーロッパ美術史	半期								●		2					
		日本美術史	半期									●	2					
		キリスト教と美術	半期									●	2					
		ヨーロッパ音楽史Ⅰ	半期								●		2					
		ヨーロッパ音楽史Ⅱ	半期									●	2					
		キリスト教と音楽	半期								●		2					
	第 4 類 （ 宗 教 ・ 神 学 分 野 ）	宗教学Ⅰ	半期							●		2						
		宗教学Ⅱ	半期								●	2						
		宗教史	半期								●		2					
		仏教概説	半期									●	2					
		イスラーム世界の形成と展開	半期				●		2									
		キリスト教史Ⅰ（古代）	半期	●		2												
		キリスト教史Ⅱ（中世）	半期		●	2												
		キリスト教史Ⅲ（近世）	半期				●		2									
		キリスト教史Ⅳ（近現代）	半期					●	2									
		アメリカ・キリスト教史	半期				●		2									
		旧約聖書概説Ⅰ	半期				●		2									
		旧約聖書概説Ⅱ	半期					●	2									
		旧約聖書神学Ⅰ	半期							●		2						
		旧約聖書神学Ⅱ	半期								●	2						
		旧約聖書釈義Ⅰ	半期										●		2			
		旧約聖書釈義Ⅱ	半期											●	2			
新約聖書概説Ⅰ		半期				●		2										
新約聖書概説Ⅱ		半期					●	2										
新約聖書神学Ⅰ		半期							●		2							
新約聖書神学Ⅱ		半期								●	2							
新約聖書釈義Ⅰ	半期										●		2					
新約聖書釈義Ⅱ	半期											●	2					
組織神学Ⅰ	半期							●		2								
組織神学Ⅱ	半期								●	2								
実践神学	半期								●	2								
第 5 類	キリスト教教育Ⅰ	半期							●		2							
	キリスト教教育Ⅱ	半期								●	2							
	教理史	半期					●	2										
	牧会学	半期										●		2				
	説教学	半期											●	2				
	エキュメニズム	半期								●	2							

文学部総合人文学科課程表
2019年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 5 類	平和学	半期										●		2		
		文化遺産と現代社会	半期				●		2								
		NPO・ボランティア論	半期							●		2					
		海外研究Ⅰ	半期				●		2								
		海外研究Ⅱ	半期					●	2								
	第 6 類	英語講読Ⅰ	半期				●		2								
		英語講読Ⅱ	半期					●	2								
		ドイツ語講読Ⅰ	半期							●		2					
		ドイツ語講読Ⅱ	半期								●	2					
		フランス語講読Ⅰ	半期							●		2					
		フランス語講読Ⅱ	半期								●	2					
		ギリシア語初級Ⅰ	半期				●		2								
		ギリシア語初級Ⅱ	半期					●	2								
		ギリシア語中級Ⅰ	半期							●		2					
		ギリシア語中級Ⅱ	半期								●	2					
		ラテン語初級Ⅰ	半期							●		2					
		ラテン語初級Ⅱ	半期								●	2					
		ラテン語中級Ⅰ	半期										●		2		
		ラテン語中級Ⅱ	半期											●	2		
		ヘブライ語初級Ⅰ	半期							●		2					
		ヘブライ語初級Ⅱ	半期								●	2					
		ヘブライ語中級Ⅰ	半期										●		2		
		ヘブライ語中級Ⅱ	半期											●	2		
	第 7 類	人文学演習Ⅰ	半期							●		2				◎	
		人文学演習Ⅱ	半期								●	2				◎	
		論文演習Ⅰ	半期										●		2	◎	
		論文演習Ⅱ	半期											●	2	◎	

文学部総合人文学科課程表（資格科目）

2019年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考		
			1 年			2 年			3 年			4 年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	☆印－必修科目 } ☆印－選択必修科目		
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期			2											☆	※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと
	教育基礎論	半期	●		2										☆	社会教育主事課程と共通	
	教育の制度と経営	半期		●	2										☆	社会教育主事課程と共通	
	教育心理学	半期						2							☆		
	教育課程論	半期				●		2							☆		
	道德教育の理論と方法	半期						2							☆	中学校教員免許状取得者は必修	
	教育の方法と技術	半期						2							☆		
	教育相談の理論と方法	半期						2							☆		
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							☆		
	宗教科教育法（概論）	半期							●		2				☆		
	宗教科教育法（理論）	半期							●		2				☆		
	宗教科教育法（実践）	半期								●	2				☆		
	宗教科教育法（応用）	半期								●	2				☆		
	特別支援教育論	半期									2				☆		
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				☆		
	介護体験実習	通年									2				☆	中学校教員免許状取得者は必修	
	教育実習Ⅰ	通年												3	☆		
	教育実習Ⅱ	通年												2	☆	中学校教員免許状取得者は必修	
	教職実践演習（中・高）	半期											●	2	☆		
	学 芸 員 に 関 する 科 目	博物館概論	半期			2										☆	
博物館教育論		半期			2										☆	社会教育主事課程と共通	
生涯学習概論Ⅰ		半期				●		2							☆	社会教育主事課程・図書館司書課程と共通	
生涯学習概論Ⅱ		半期					●	2							☆	社会教育主事課程と共通	
博物館経営論		半期						2							☆		
博物館資料論		半期						2							☆		
考古学概説Ⅰ		半期				●		2									
考古学概説Ⅱ		半期					●	2									
民俗学概説Ⅰ		半期				●		2									
民俗学概説Ⅱ		半期					●	2									
博物館資料保存論		半期									2				☆		
博物館展示論		半期									2				☆		
博物館情報・メディア論		半期									2				☆		
博物館実習Ⅰ（学内実習）		通年							●	●	1				☆		
博物館実習Ⅱ（見学実習）		通年							●	●	1				☆		
博物館実習Ⅲ（館園実習）		通年							●	●	1				☆		
司 書 に 関 する 科 目		図書館概論	半期						2							☆	社会教育主事課程と共通
	図書館情報技術論	半期									2				☆		
	図書館サービス概論	半期									2				☆		
	図書館情報資源概論	半期									2				☆		
	情報資源組織論	半期									2				☆		
	図書・図書館史	半期									2						
	図書館制度・経営論	半期											2		☆	社会教育主事課程と共通	
	情報サービス論	半期											2		☆		
	情報サービス演習A	半期												1	☆		
	情報サービス演習B	半期												1	☆		
	情報資源組織演習	通年										●	●	2	☆		
	図書館情報資源特論	半期												1			
	図書館施設論	半期												1			

※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと

※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと

※図書館司書資格、学校図書館司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧（司書課程）を参照のこと

文学部総合人文学科課程表（資格科目）
2019年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ☆印－必修科目 ☆印－選択必修科目	
関する科目 司書教諭に	学校経営と学校図書館	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	学校図書館メディアの構成	半期								2				☆		
	学習指導と学校図書館	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	読書と豊かな人間性	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	情報メディアの活用	半期								2				☆		
社会 教育 主事 に 関 す る 科 目	市民活動論	半期			2											
	ボランティア活動	半期						2							※社会教育主事資格を得るための 履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと	
	スポーツ指導論	半期						2								
	地域構想論	半期						2								
	地域スポーツ論	半期						2								
	スポーツマネジメント	半期								2						
	社会教育課題研究	通年							●	●	4				} ☆ 社会教育課題研究 4 単位もしくは社会教育実習 2 単位と教育調査実習 A および B 4 単位の計 6 単位のいずれか選択必修	
	社会教育実習	通年							●	●	2					
	教育調査実習 A	半期								2						
	教育調査実習 B	半期								2						
	現代社会と社会教育	半期								2				☆		
	市民性育成の教育論	半期								2						
	地域教育論	半期								2						
	地域文化論	半期								2						
	地域社会論	半期								2						
社会教育計画	通年									●	●	4	☆			

総合人文学科卒業要件（2019 年度入学生）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10	34
		知的基礎	8	
	学科教養科目		16	
地域教育科目（必修科目）				2
外国語科目	第 1 類（必修科目）		4	6
	第 2 類		2	
専門教育科目	第 1 類		4	54
	第 2 類～第 4 類		38	
	第 5 類～第 7 類		12	
地域教育科目 外国語科目第 1 類及び第 2 類 保健体育科目 専門教育科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				28
合 計				124

総合人文学科進級要件

・3 年次への進級に必要な最低単位数

教養教育科目		合計 32 単位以上
外国語科目第 1 類及び第 2 類		4 単位以上
専門教育科目	第 1 類～第 6 類	8 単位以上
合 計		44 単位以上

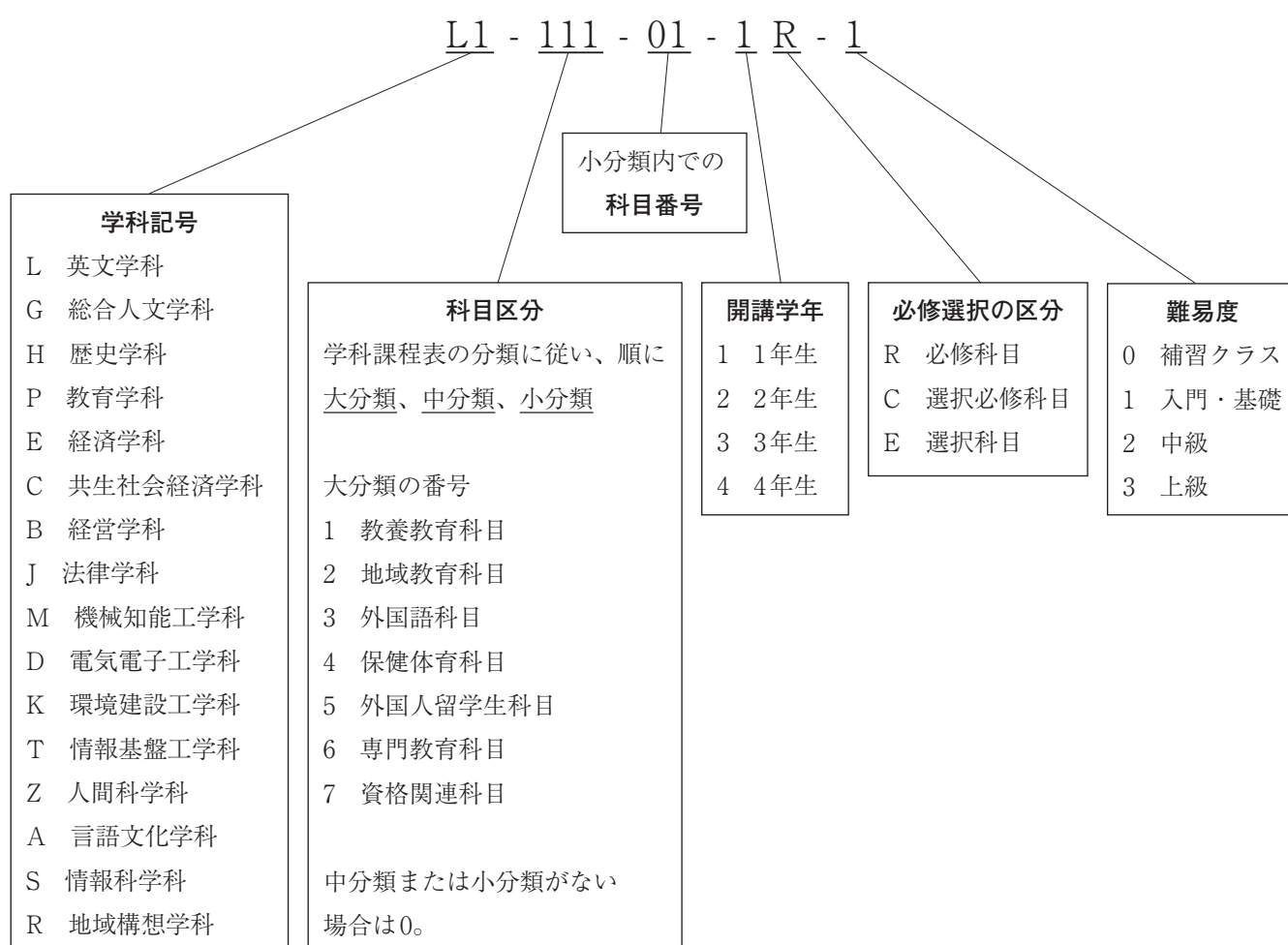
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
 学生の皆さんが考慮する必要はありません。

文学部 総合人文学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
G1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
G1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○		
G1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○		
G1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○		
G1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○		
G1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
G1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
G1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
G1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
G1-112-01-1E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
G1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
G1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
G1-112-04-1E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
G1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
G1-112-06-1E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
G1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
G1-112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎			
G1-120-01-1E-1	哲学		○	◎		
G1-120-02-1E-1	文学		○	◎		
G1-120-03-1E-1	芸術論		○	◎		
G1-120-04-1E-1	歴史学		○	◎		
G1-120-05-1E-1	倫理学		○	◎		
G1-120-06-1E-1	文化人類学		○	◎		
G1-120-07-1E-1	心理学		○	◎		
G1-120-08-1E-1	社会学		○	◎		
G1-120-09-1E-1	経済学		○	◎		
G1-120-10-1E-1	法学		○	◎		
G1-120-11-1E-1	現代の政治		○	◎		
G1-120-12-1E-1	生命の科学		○	◎		
G1-120-13-1E-1	環境の科学		○	◎		
G1-120-14-1E-1	自然の科学		○	◎		
G1-120-15-2E-2	日本国憲法		○	◎		
G1-120-16-2E-2	社会福祉論		○	◎		
G1-120-17-2E-2	先端の科学と技術		○	◎		
G1-120-18-2E-2	情報リテラシー		○	◎		
G1-120-19-3E-1	東北学院の歴史	○		◎		
G1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
G1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
G1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
G1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎
G1-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○		
G1-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○		
G1-310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○		
G1-310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○		
G1-310-05-2E-2	外国語コミュニケーションⅠ		◎	○		
G1-310-06-2E-2	外国語コミュニケーションⅡ		◎	○		
G1-320-01-1C-1	ドイツ語ⅠA		◎	○		
G1-320-02-1C-1	フランス語ⅠA		◎	○		
G1-320-03-1C-1	中国語ⅠA		◎	○		
G1-320-04-1C-1	韓国・朝鮮語ⅠA		◎	○		
G1-320-05-1C-1	ドイツ語ⅠB		◎	○		
G1-320-06-1C-1	フランス語ⅠB		◎	○		
G1-320-07-1C-1	中国語ⅠB		◎	○		
G1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語ⅠB		◎	○		
G1-320-09-2E-2	ドイツ語ⅡA		◎	○		
G1-320-10-2E-2	フランス語ⅡA		◎	○		
G1-320-11-2E-2	中国語ⅡA		◎	○		
G1-320-12-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA		◎	○		
G1-320-13-2E-2	ドイツ語ⅡB		◎	○		
G1-320-14-2E-2	フランス語ⅡB		◎	○		
G1-320-15-2E-2	中国語ⅡB		◎	○		
G1-320-16-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB		◎	○		
G1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
G1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○		
G1-400-01-1E-1	体育講義			◎		
G1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎		
G1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○		
G1-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○		
G1-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○		
G1-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○		
G1-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○		
G1-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○		
G1-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○		
G1-610-01-1R-1	総合人文学の基礎Ⅰ		◎	◎		
G1-610-02-1R-2	総合人文学の基礎Ⅱ		◎	◎		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-620-01-1E-1	ギリシア・ローマの思想と哲学			◎	◎	
G1-620-02-1E-1	中世ヨーロッパの思想と哲学			◎	◎	
G1-620-03-2E-1	近代ヨーロッパの思想と哲学			◎	◎	
G1-620-04-2E-1	現代の思想と哲学			◎	◎	
G1-620-05-1E-1	日本の思想と哲学			◎	◎	
G1-620-06-4E-2	政治思想史Ⅰ			◎	◎	
G1-620-07-4E-3	政治思想史Ⅱ			◎	◎	
G1-620-08-3E-2	日本思想史Ⅰ			◎	◎	
G1-620-09-3E-3	日本思想史Ⅱ			◎	◎	
G1-620-10-4E-2	法哲学Ⅰ			◎	◎	
G1-620-11-4E-3	法哲学Ⅱ			◎	◎	
G1-620-12-3E-2	経済思想史Ⅰ			◎	◎	
G1-620-13-3E-3	経済思想史Ⅱ			◎	◎	
G1-620-14-3E-2	キリスト教倫理Ⅰ	◎			◎	
G1-620-15-3E-3	キリスト教倫理Ⅱ	◎			◎	
G1-620-16-3E-2	生命の倫理			◎	◎	
G1-620-17-4E-2	環境の倫理			◎	◎	
G1-620-18-3E-2	東洋の思想と哲学			◎	◎	
G1-620-19-4E-2	死生学	◎			◎	
G1-630-01-2E-2	ギリシア・ローマ文化論			◎	◎	
G1-630-02-1E-2	ヨーロッパ文化論			◎	◎	
G1-630-03-1E-2	アメリカ文化論			◎	◎	
G1-630-04-3E-2	アジア文化論			◎	◎	
G1-630-05-3E-2	日本文化論			◎	◎	
G1-630-06-3E-2	生活文化史Ⅰ			◎	◎	
G1-630-07-3E-3	生活文化史Ⅱ			◎	◎	
G1-630-08-2E-2	日本文学史Ⅰ			◎	◎	
G1-630-09-2E-3	日本文学史Ⅱ			◎	◎	
G1-630-10-3E-2	キリスト教文学Ⅰ	◎			◎	
G1-630-11-3E-3	キリスト教文学Ⅱ	◎			◎	
G1-630-12-4E-2	文学批評Ⅰ			◎	◎	
G1-630-13-4E-3	文学批評Ⅱ			◎	◎	
G1-630-14-3E-2	ヨーロッパ美術史			◎	◎	
G1-630-15-3E-2	日本美術史			◎	◎	
G1-630-16-3E-2	キリスト教と美術			◎	◎	
G1-630-17-3E-2	ヨーロッパ音楽史Ⅰ			◎	◎	
G1-630-18-3E-3	ヨーロッパ音楽史Ⅱ			◎	◎	
G1-630-19-3E-2	キリスト教と音楽			◎	◎	
G1-640-01-3E-2	宗教学Ⅰ			◎	◎	
G1-640-02-3E-3	宗教学Ⅱ			◎	◎	
G1-640-03-3E-2	宗教史			◎	◎	
G1-640-04-3E-2	仏教概説			◎	◎	
G1-640-05-2E-2	イスラーム世界の形成と展開			◎	◎	
G1-640-06-1E-2	キリスト教史Ⅰ(古代)	◎		◎		
G1-640-07-1E-2	キリスト教史Ⅱ(中世)	◎		◎		
G1-640-08-2E-2	キリスト教史Ⅲ(近世)	◎		◎		
G1-640-09-2E-2	キリスト教史Ⅳ(近現代)	◎		◎		
G1-640-10-2E-2	アメリカ・キリスト教史	◎		◎		
G1-640-11-2E-2	旧約聖書概説Ⅰ	◎		◎		
G1-640-12-2E-3	旧約聖書概説Ⅱ	◎		◎		
G1-640-13-3E-2	旧約聖書神学Ⅰ	◎			◎	
G1-640-14-3E-3	旧約聖書神学Ⅱ	◎			◎	
G1-640-15-4E-2	旧約聖書釈義Ⅰ	◎			◎	
G1-640-16-4E-3	旧約聖書釈義Ⅱ	◎			◎	
G1-640-17-2E-2	新約聖書概説Ⅰ	◎		◎		
G1-640-18-2E-3	新約聖書概説Ⅱ	◎		◎		
G1-640-19-3E-2	新約聖書神学Ⅰ	◎				○
G1-640-20-3E-3	新約聖書神学Ⅱ	◎				○
G1-640-21-4E-2	新約聖書釈義Ⅰ	◎			◎	
G1-640-22-4E-3	新約聖書釈義Ⅱ	◎			◎	
G1-640-23-3E-2	組織神学Ⅰ	◎			◎	
G1-640-24-3E-3	組織神学Ⅱ	◎			◎	
G1-640-25-3E-2	実践神学	◎			◎	
G1-650-01-3E-2	キリスト教教育Ⅰ	◎		◎		
G1-650-02-3E-3	キリスト教教育Ⅱ	◎			◎	
G1-650-03-2E-2	教理史	◎		◎		
G1-650-04-4E-2	牧会学	◎			◎	
G1-650-05-4E-2	説教	◎			◎	
G1-650-06-3E-2	エキュメニズム			◎		○
G1-650-07-4E-2	平和学			◎		○
G1-650-08-2E-2	文化遺産と現代社会			◎	◎	
G1-650-09-3E-2	NPO・ボランティア論			◎	◎	
G1-650-10-2E-2	海外研究Ⅰ			◎	◎	
G1-650-11-2E-3	海外研究Ⅱ			◎	◎	

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-660-01-2E-2	英語講読Ⅰ		◎	○		
G1-660-02-2E-3	英語講読Ⅱ		◎	○		
G1-660-03-3E-2	ドイツ語講読Ⅰ		◎	○		
G1-660-04-3E-3	ドイツ語講読Ⅱ		◎	○		
G1-660-05-3E-2	フランス語講読Ⅰ		◎	○		
G1-660-06-3E-3	フランス語講読Ⅱ		◎	○		
G1-660-07-2E-2	ギリシア語初級Ⅰ		◎	○		
G1-660-08-2E-2	ギリシア語初級Ⅱ		◎	○		
G1-660-09-3E-3	ギリシア語中級Ⅰ		◎	○		
G1-660-10-3E-3	ギリシア語中級Ⅱ		◎	○		
G1-660-11-3E-2	ラテン語初級Ⅰ		◎	○		
G1-660-12-3E-2	ラテン語初級Ⅱ		◎	○		
G1-660-13-4E-3	ラテン語中級Ⅰ		◎	○		
G1-660-14-4E-3	ラテン語中級Ⅱ		◎	○		
G1-660-15-3E-2	ヘブライ語初級Ⅰ		◎	○		
G1-660-16-3E-2	ヘブライ語初級Ⅱ		◎	○		
G1-660-17-4E-3	ヘブライ語中級Ⅰ		◎	○		
G1-660-18-4E-3	ヘブライ語中級Ⅱ		◎	○		
G1-670-01-3R-2	人文学演習Ⅰ				◎	◎
G1-670-02-3R-2	人文学演習Ⅱ				◎	◎
G1-670-03-4R-3	論文演習Ⅰ				◎	◎
G1-670-04-4R-3	論文演習Ⅱ				◎	◎
G1-710-01-1R-1	現代教職論			◎		
G1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎		
G1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎		
G1-710-04-2R-2	教育心理学			◎		
G1-710-05-2R-2	教育課程論			◎		
G1-710-06-2R-2	道德教育の理論と方法			◎		
G1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎		
G1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		
G1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		
G1-710-10-3R-3	宗教科教育法(概論)	○		○	◎	
G1-710-11-3R-3	宗教科教育法(理論)	○		○	◎	
G1-710-12-3R-3	宗教科教育法(実践)	○		○	◎	
G1-710-13-3E-3	宗教科教育法(応用)	○		○	◎	
G1-710-14-3R-3	特別支援教育論			○	◎	
G1-710-15-3R-4	特別 活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎	
G1-710-16-3R-3	介護体験実習			◎		
G1-710-17-4R-3	教育実習Ⅰ			○		◎
G1-710-18-4R-3	教育実習Ⅱ			○		◎
G1-710-19-4R-3	教職実践演習(中・高)					◎
G1-720-01-1R-1	博物館概論			◎		
G1-720-02-1R-1	博物館教育論			◎		
G1-720-03-2R-2	生涯学習概論Ⅰ			◎		
G1-720-04-2R-2	生涯学習概論Ⅱ			◎		
G1-720-05-2R-2	博物館経営論			◎		
G1-720-06-2R-2	博物館資料論			◎		
G1-720-07-2E-2	考古学概説Ⅰ			◎		
G1-720-08-2E-2	考古学概説Ⅱ			◎		
G1-720-09-2E-2	民俗学概説Ⅰ			◎		
G1-720-10-2E-2	民俗学概説Ⅱ			◎		
G1-720-11-3R-2	博物館資料保存論			◎		
G1-720-12-3R-2	博物館展示論			◎		
G1-720-13-3R-2	博物館情報・メディア論			◎		
G1-720-14-3R-3	博物館実習Ⅰ(学内実習)			○		◎
G1-720-15-3R-3	博物館実習Ⅱ(見学実習)			○		◎
G1-720-16-3R-3	博物館実習Ⅲ(館園実習)			○		◎
G1-730-01-2R-1	図書館概論			◎		
G1-730-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
G1-730-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
G1-730-04-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
G1-730-05-3R-2	情報資源組織論			◎		
G1-730-06-3E-2	図書・図書館史			◎		
G1-730-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
G1-730-08-4R-3	情報サービス論			◎		
G1-730-09-4R-3	情報サービス演習A			◎		
G1-730-10-4R-3	情報サービス演習B			◎		
G1-730-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
G1-730-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
G1-730-13-4E-3	図書館施設論			◎		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G1-740-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
G1-740-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
G1-740-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
G1-740-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
G1-740-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		
G1-750-01-1E-1	市民活動論			◎		
G1-750-02-2E-2	ボランティア活動			◎		
G1-750-03-2E-2	スポーツ指導論			◎		
G1-750-04-2E-2	地域構想論			◎		
G1-750-05-2E-2	地域スポーツ論			◎		
G1-750-06-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
G1-750-07-3C-2	社会教育課題研究			○		◎
G1-750-08-3C-2	社会教育実習			○		◎
G1-750-09-3C-2	教育調査実習A			◎		
G1-750-10-3C-2	教育調査実習B			◎		
G1-750-11-3R-2	現代社会と社会教育			◎		
G1-750-12-3E-2	市民性育成の教育論			◎		
G1-750-13-3E-2	地域教育論			◎		
G1-750-14-3E-2	地域文化論			◎		
G1-750-15-3E-2	地域社会論			◎		
G1-750-16-4R-3	社会教育計画			◎		

文学部総合人文学科課程表

2018年度入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	第 1 類	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2									◎		
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									◎		
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期								2			} ◎	4科目のうち1科目2単位必修。計 4単位まで卒業単位に算入すること ができる。		
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期						2								
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期						2								
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期						2								
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
			キャリア形成と大学生活	半期	●		2											
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期		●	2												
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2												
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2												
		メディア・リテラシー	半期	○	○	2												
		読解・作文の技法	半期				●		2									
		研究・発表の技法	半期					●	2									
	第 2 類	哲学	半期	○	○	2												
		文学	半期	○	○	2												
		芸術論	半期	○	○	2												
		歴史学	半期	○	○	2												
		倫理学	半期	○	○	2												
		文化人類学	半期	○	○	2												
		心理学	半期	○	○	2												
		社会学	半期	○	○	2												
		経済学	半期	○	○	2												
		法学	半期	○	○	2												
		現代の政治	半期	○	○	2												
		生命の科学	半期	○	○	2												
		環境の科学	半期	○	○	2												
		自然の科学	半期	○	○	2												
		日本国憲法	半期				○	○	2									
		社会福祉論	半期				○	○	2									
		ボランティア活動	半期				○	○	2									
		先端の科学と技術	半期				○	○	2									
		情報リテラシー	半期				○	○	2									
地域教育科目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2						◎				
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	半期								4								
外国語科目	第 1 類	英語Ⅰ A（文献読解）	半期	●		1									} ◎	1単位選択必修。		
		英語Ⅰ A（日常英語）	半期	●		1												
		英語Ⅰ A（英会話）	半期	●		1												
		英語Ⅰ B（文献読解）	半期		●	1								} ◎	1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の 科目を選択すること。			
		英語Ⅰ B（日常英語）	半期		●	1												
		英語Ⅰ B（英会話）	半期		●	1												
		英語Ⅱ A（文献読解）	半期				●		1						} ◎	1単位選択必修。		
		英語Ⅱ A（日常英語）	半期				●		1									
		英語Ⅱ A（英会話）	半期				●		1									

文学部総合人文学科課程表
2018年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位		
																◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
外国語科目	第1類	英語ⅡB（文献読解）	半期					●	1								} ◎ 1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。
		英語ⅡB（日常英語）	半期					●	1								
		英語ⅡB（英会話）	半期					●	1								
	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1											} ◎ 1単位選択必修。
		フランス語ⅠA	半期	●		1											
		中国語ⅠA	半期	●		1											
		ドイツ語ⅠB	半期		●	1											} ◎ 1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。
		フランス語ⅠB	半期		●	1											
		中国語ⅠB	半期		●	1											
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1								} ◎ 1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。 Ⅱの選択にあたってはⅠと同一外国語を履修すること。
		フランス語ⅡA	半期				●		1								
		中国語ⅡA	半期				●		1								
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1								
		フランス語ⅡB	半期					●	1								
		中国語ⅡB	半期					●	1								
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2											
		スポーツ実技	通年	●	●	2											
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期	○		2											
		日本事情B	半期		○	2											
		日本事情C	半期	○		2											
	第2類	日本語Ⅰ	通年	●	●	2											
		日本語Ⅱ	通年				●	●	2								
専門教育科目	第1類	総合人文学の基礎Ⅰ	半期	●		2										◎	
		総合人文学の基礎Ⅱ	半期		●	2										◎	
	第2類 （思想・哲学分野）	ギリシア・ローマの思想と哲学	半期		●	2											
		中世ヨーロッパの思想と哲学	半期		●	2											
		近代ヨーロッパの思想と哲学	半期				●		2								
		現代の思想と哲学	半期					●	2								
		政治思想史Ⅰ	半期									●		2			
		政治思想史Ⅱ	半期										●	2			
		日本思想史Ⅰ	半期							●		2					
		日本思想史Ⅱ	半期								●	2					
		法哲学Ⅰ	半期										●		2		
		法哲学Ⅱ	半期											●	2		
		経済思想史Ⅰ	半期							●		2					
		経済思想史Ⅱ	半期								●	2					
		キリスト教倫理Ⅰ	半期							●		2					
		キリスト教倫理Ⅱ	半期								●	2					
		生命の倫理	半期							●		2					
		環境の倫理	半期								●	2					
		東洋の思想と哲学	半期											●	2		
		死生学	半期										●		2		
	第3類 （文化・芸術分野）	ギリシア・ローマ文化論	半期				●		2								
		ヨーロッパ文化論	半期	●		2											
		アメリカ文化論	半期		●	2											
		アジア文化論	半期							●		2					
		日本文化論	半期								●	2					
		生活文化史Ⅰ	半期							●		2					
		生活文化史Ⅱ	半期								●	2					
		半期															

文学部総合人文学科課程表
2018年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 3 類 （文化・芸術分野）	日本文学史Ⅰ	半期				●		2								
		日本文学史Ⅱ	半期					●	2								
		キリスト教文学Ⅰ	半期							●		2					
		キリスト教文学Ⅱ	半期								●	2					
		文学批評Ⅰ	半期										●		2		
		文学批評Ⅱ	半期											●	2		
		ヨーロッパ美術史	半期								●		2				
		日本美術史	半期									●	2				
		キリスト教と美術	半期									●	2				
		ヨーロッパ音楽史Ⅰ	半期								●		2				
		ヨーロッパ音楽史Ⅱ	半期									●	2				
		キリスト教と音楽	半期								●		2				
	第 4 類 （宗教・神学分野）	宗教学Ⅰ	半期							●		2					
		宗教学Ⅱ	半期								●	2					
		宗教史	半期							●		2					
		仏教概説	半期								●	2					
		イスラーム世界の形成と展開	半期				●		2								
		キリスト教史Ⅰ（古代）	半期	●		2											
		キリスト教史Ⅱ（中世）	半期		●	2											
		キリスト教史Ⅲ（近世）	半期				●		2								
		キリスト教史Ⅳ（近現代）	半期					●	2								
		聖書入門	半期	●		2											
		旧約聖書概説Ⅰ	半期				●		2								
		旧約聖書概説Ⅱ	半期					●	2								
		旧約聖書神学Ⅰ	半期							●		2					
		旧約聖書神学Ⅱ	半期								●	2					
		旧約聖書釈義Ⅰ	半期										●		2		
		旧約聖書釈義Ⅱ	半期											●	2		
		新約聖書概説Ⅰ	半期				●		2								
		新約聖書概説Ⅱ	半期					●	2								
		新約聖書神学Ⅰ	半期							●		2					
		新約聖書神学Ⅱ	半期								●	2					
		新約聖書釈義Ⅰ	半期										●		2		
		新約聖書釈義Ⅱ	半期											●	2		
		組織神学Ⅰ	半期							●		2					
		組織神学Ⅱ	半期								●	2					
		実践神学	半期								●	2					
	第 5 類	キリスト教教育Ⅰ	半期							●		2					
		キリスト教教育Ⅱ	半期								●	2					
		教理史	半期					●	2								
		牧会学	半期										●		2		
		説教学	半期											●	2		
		エキュメニズム	半期								●	2					
		平和学	半期										●		2		
		文化遺産と現代社会	半期				●		2								
		NPO・ボランティア論	半期							●		2					
		キリスト教とボランティア	半期								●	2					
		海外研究Ⅰ	半期				●		2								
		海外研究Ⅱ	半期					●	2								

文学部総合人文学科課程表
2018年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●－原則としてその学期で開講。
○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 6 類	英語講読Ⅰ	半期				●		2								
		英語講読Ⅱ	半期					●	2								
		ドイツ語講読Ⅰ	半期							●		2					
		ドイツ語講読Ⅱ	半期								●	2					
		フランス語講読Ⅰ	半期							●		2					
		フランス語講読Ⅱ	半期								●	2					
		ギリシア語初級Ⅰ	半期				●		2								
		ギリシア語初級Ⅱ	半期					●	2								
		ギリシア語中級Ⅰ	半期							●		2					
		ギリシア語中級Ⅱ	半期								●	2					
		ラテン語初級Ⅰ	半期							●		2					
		ラテン語初級Ⅱ	半期								●	2					
		ラテン語中級Ⅰ	半期										●		2		
		ラテン語中級Ⅱ	半期											●	2		
		ヘブライ語初級Ⅰ	半期							●		2					
		ヘブライ語初級Ⅱ	半期								●	2					
		ヘブライ語中級Ⅰ	半期										●		2		
		ヘブライ語中級Ⅱ	半期											●	2		
	第 7 類	人文学演習Ⅰ	半期							●		2				◎	
		人文学演習Ⅱ	半期								●	2				◎	
		論文演習Ⅰ	半期										●		2	◎	
		論文演習Ⅱ	半期											●	2	◎	

文学部総合人文学科課程表（資格科目）

2018年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	☆印－必修科目 } ☆印－選択必修科目	
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期			2										☆	※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと
	教育原理	通年	●	●	4										☆ 社会教育主事課程と共通	
	教育心理学	半期						2							☆	
	教育課程論	半期				●		2							☆	
	道德教育の理論と方法	半期						2							☆ 中学校教員免許状取得者は必修	
	教育方法	半期						2							☆	
	教育の相談と指導Ⅰ	半期				●		2							☆	
	教育の相談と指導Ⅱ	半期					●	2							☆	
	教科教育法Ⅰ（宗教）	半期								2					☆	
	教科教育法Ⅱ（宗教）	半期								2					☆ 中学校教員免許状取得者は必修	
	教科教育法Ⅲ（宗教）	半期								2					☆	
	教科教育法Ⅳ（宗教）	半期								2					教科教育法Ⅳは、開講しない場合もある。	
	特別活動の理論と方法	半期								2					☆	
	介護体験実習	通年							●	●	2				☆ 中学校教員免許状取得者は必修	
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3	☆	
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2	☆ 中学校教員免許状取得者は必修	
	教職実践演習（中・高）	半期											●	2	☆	
博 物 館 学 芸 員 に 関 する 科 目	博物館概論	半期			2										☆ 社会教育主事課程と共通	※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと
	博物館教育論	半期			2										☆ 社会教育主事課程と共通	
	生涯学習概論	通年				●	●	4							☆ 社会教育主事課程・図書館司書課程と共通	
	博物館経営論	半期						2							☆ 社会教育主事課程と共通	
	博物館資料論	半期						2							☆	
	考古学概説Ⅰ	半期				●		2								
	考古学概説Ⅱ	半期					●	2								
	民俗学概説Ⅰ	半期				●		2								
	民俗学概説Ⅱ	半期					●	2								
	博物館資料保存論	半期									2				☆	
	博物館展示論	半期									2				☆	
	博物館情報・メディア論	半期									2				☆	
	博物館実習Ⅰ（学内実習）	通年							●	●	1				☆	
	博物館実習Ⅱ（見学実習）	通年							●	●	1				☆	
	博物館実習Ⅲ（館園実習）	通年							●	●	1				☆	
図 書 館 司 書 に 関 する 科 目	図書館概論	半期						2							☆ 社会教育主事課程と共通	※図書館司書資格、学校図書館司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧（司書課程）を参照のこと
	図書館情報技術論	半期									2				☆	
	図書館サービス概論	半期									2				☆	
	図書館情報資源概論	半期									2				☆ 社会教育主事課程と共通	
	情報資源組織論	半期									2				☆	
	図書・図書館史	半期									2					
	図書館制度・経営論	半期											2		☆ 社会教育主事課程と共通	
	情報サービス論	半期											2		☆	
	情報サービス演習A	半期												1	☆	
	情報サービス演習B	半期												1	☆	
	情報資源組織演習	通年										●	●	2	☆	
	図書館情報資源特論	半期												1		
	図書館施設論	半期												1		

文学部総合人文学科課程表（資格科目）
2018年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	} ☆印－必修科目 ☆印－選択必修科目	
関する科目 司書教諭に	学校経営と学校図書館	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	学校図書館メディアの構成	半期								2				☆		
	学習指導と学校図書館	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	読書と豊かな人間性	半期								2				☆ 図書館司書課程と共通		
	情報メディアの活用	半期								2				☆		
社会教育主事に関する科目	市民活動論	半期			2											※社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと
	教育工学実習	半期						2								
	生涯学習論	半期						2								
	スポーツ指導論	半期						2								
	地域構想論	半期						2								
	地域福祉論	半期						2								
	地域スポーツ論	半期						2								
	スポーツマネジメント	半期								2						
	社会教育課題研究	通年							●	●	4				} ☆ 社会教育課題研究4単位もしくは社会教育実習2単位と教育調査実習AおよびB4単位の計6単位のいずれか選択必修	
	社会教育実習	通年							●	●	2					
	教育調査実習A	半期								2						
	教育調査実習B	半期								2						
	現代社会と社会教育	半期								2				☆		
	市民性育成の教育論	半期								2						
	地域教育論	半期								2						
	地域政策論	半期								2						
	地域文化論	半期								2						
	地域社会論	半期								2						
	社会教育計画	通年									●	●	4	☆		

総合人文学科卒業要件（2018 年度入学生適用）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	第 1 類	人間的基礎	10	38
		知的基礎	10	
	第 2 類		18	
地域教育科目				2
外国語科目	第 1 類		4	6
	第 2 類		2	
専門教育科目	第 1 類		4	54
	第 2 類～第 4 類		38	
	第 5 類～第 7 類		12	
外国語科目第 2 類 保健体育科目 専門教育科目 教職等に関する科目、他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				24
合 計				124

総合人文学科進級要件

・3 学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計32単位以上
外国語科目		4単位以上
専門教育科目	第 1 類～第 6 類	8単位以上
合 計		44単位以上

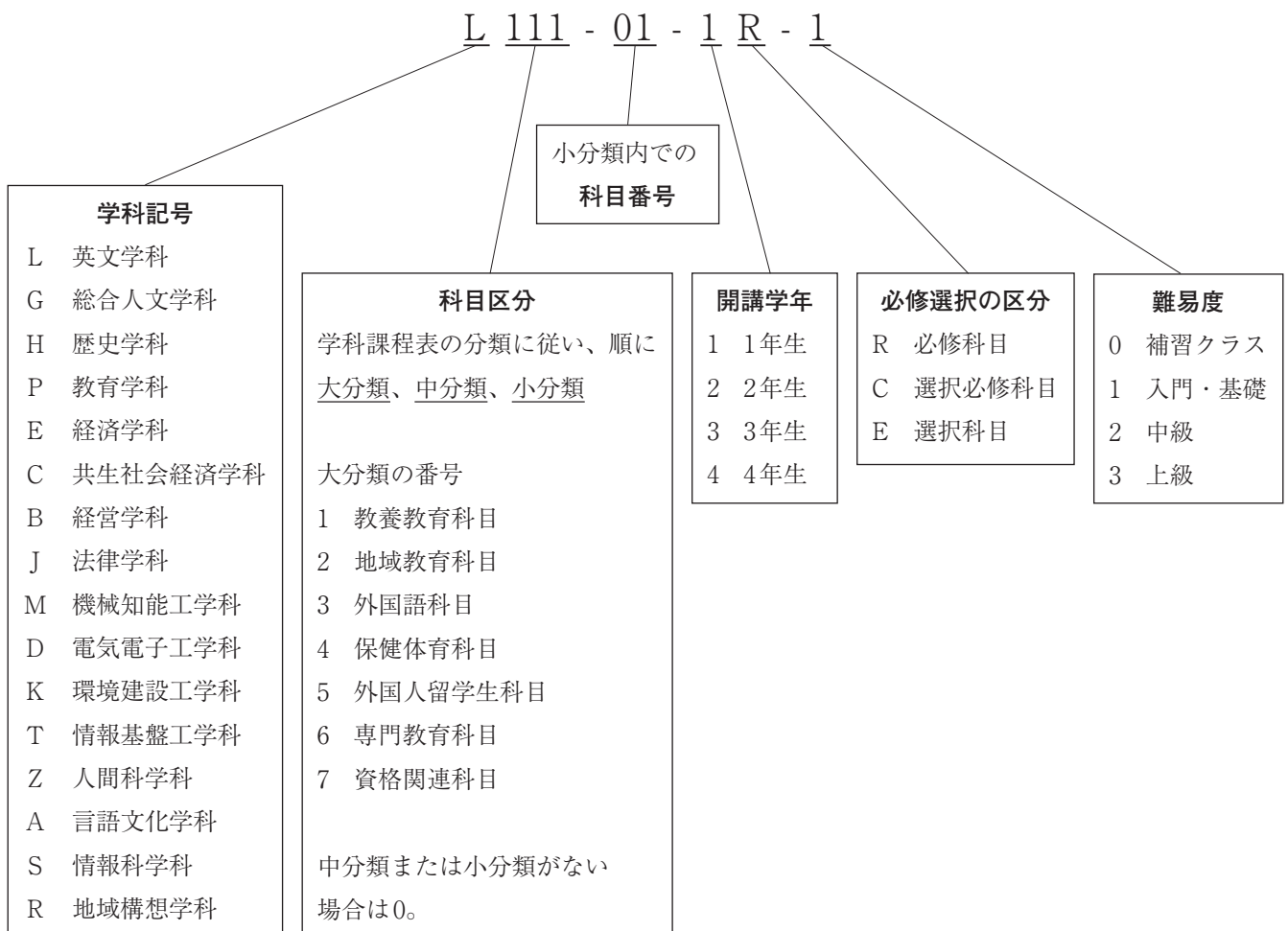
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



文学部 総合人文学科 カリキュラムマップ（その1）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
G111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
G111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○		
G111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○		
G111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○		
G111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○		
G111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
G111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
G111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
G111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
G112-01-1E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
G112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
G112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
G112-04-1E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
G112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
G112-06-1E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
G112-07-2E-1	読解・作文の技法		◎			
G112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎			
G120-01-1E-1	哲学		○	◎		
G120-02-1E-1	文学		○	◎		
G120-03-1E-1	芸術論		○	◎		
G120-04-1E-1	歴史学		○	◎		
G120-05-1E-1	倫理学		○	◎		
G120-06-1E-1	文化人類学		○	◎		
G120-07-1E-1	心理学		○	◎		
G120-08-1E-1	社会学		○	◎		
G120-09-1E-1	経済学		○	◎		
G120-10-1E-1	法学		○	◎		
G120-11-1E-1	現代の政治		○	◎		
G120-12-1E-1	生命の科学		○	◎		
G120-13-1E-1	環境の科学		○	◎		
G120-14-1E-1	自然の科学		○	◎		
G120-15-2E-2	日本国憲法		○	◎		
G120-16-2E-2	社会福祉論		○	◎		
G120-17-2E-2	ボランティア活動		○	◎		
G120-18-2E-2	先端の科学と技術		○	◎		
G120-19-2E-2	情報リテラシー		○	◎		
G200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
G200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
G200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
G200-04-3E-2	地域課題演習					◎
G310-01-1C-1	英語ⅠA（文献読解）		◎	○		
G310-02-1C-1	英語ⅠA（日常英語）		◎	○		
G310-03-1C-1	英語ⅠA（英会話）		◎	○		
G310-04-1C-1	英語ⅠB（文献読解）		◎	○		
G310-05-1C-1	英語ⅠB（日常英語）		◎	○		
G310-06-1C-1	英語ⅠB（英会話）		◎	○		
G310-07-2C-2	英語ⅡA（文献読解）		◎	○		
G310-08-2C-2	英語ⅡA（日常英語）		◎	○		
G310-09-2C-2	英語ⅡA（英会話）		◎	○		
G310-10-2C-2	英語ⅡB（文献読解）		◎	○		
G310-11-2C-2	英語ⅡB（日常英語）		◎	○		
G310-12-2C-2	英語ⅡB（英会話）		◎	○		
G320-01-1C-1	ドイツ語ⅠA		◎	○		
G320-02-1C-1	フランス語ⅠA		◎	○		
G320-03-1C-1	中国語ⅠA		◎	○		
G320-04-1C-1	ドイツ語ⅠB		◎	○		
G320-05-1C-1	フランス語ⅠB		◎	○		
G320-06-1C-1	中国語ⅠB		◎	○		
G320-07-2E-2	ドイツ語ⅡA		◎	○		
G320-08-2E-2	フランス語ⅡA		◎	○		
G320-09-2E-2	中国語ⅡA		◎	○		
G320-10-2E-2	ドイツ語ⅡB		◎	○		
G320-11-2E-2	フランス語ⅡB		◎	○		
G320-12-2E-2	中国語ⅡB		◎	○		
G400-01-1E-1	体育講義			◎		
G400-02-1E-1	スポーツ実技			◎		
G510-01-1E-1	日本事情A		◎	○		
G510-02-1E-1	日本事情B		◎	○		
G510-03-1E-1	日本事情C		◎	○		
G520-01-1E-1	日本語Ⅰ		◎	○		
G520-02-2E-2	日本語Ⅱ		◎	○		
G610-01-1R-1	総合人文学の基礎Ⅰ		◎	◎		
G610-02-1R-2	総合人文学の基礎Ⅱ		◎	◎		

文学部 総合人文学科 カリキュラムマップ（その2）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる
G620-01-1E-1	ギリシア・ローマの思想と哲学			◎	◎
G620-02-1E-1	中世ヨーロッパの思想と哲学			◎	◎
G620-03-2E-1	近代ヨーロッパの思想と哲学			◎	◎
G620-04-2E-1	現代の思想と哲学			◎	◎
G620-05-4E-2	政治思想史Ⅰ			◎	◎
G620-06-4E-3	政治思想史Ⅱ			◎	◎
G620-07-3E-2	日本思想史Ⅰ			◎	◎
G620-08-3E-3	日本思想史Ⅱ			◎	◎
G620-09-4E-2	法哲学Ⅰ			◎	◎
G620-10-4E-3	法哲学Ⅱ			◎	◎
G620-11-3E-2	経済思想史Ⅰ			◎	◎
G620-12-3E-3	経済思想史Ⅱ			◎	◎
G620-13-3E-2	キリスト教倫理Ⅰ	◎			◎
G620-14-3E-3	キリスト教倫理Ⅱ	◎			◎
G620-15-3E-2	生命の倫理		◎		◎
G620-16-3E-2	環境の倫理		◎		◎
G620-17-4E-2	東洋の思想と哲学			◎	◎
G620-18-4E-2	死生学	◎			◎
G630-01-2E-2	ギリシア・ローマ文化論			◎	◎
G630-02-1E-2	ヨーロッパ文化論			◎	◎
G630-03-1E-2	アメリカ文化論			◎	◎
G630-04-3E-2	アジア文化論			◎	◎
G630-05-3E-2	日本文化論			◎	◎
G630-06-3E-2	生活文化史Ⅰ			◎	◎
G630-07-3E-3	生活文化史Ⅱ			◎	◎
G630-08-2E-2	日本文学史Ⅰ			◎	◎
G630-09-2E-3	日本文学史Ⅱ			◎	◎
G630-10-3E-2	キリスト教文学Ⅰ	◎			◎
G630-11-3E-3	キリスト教文学Ⅱ	◎			◎
G630-12-4E-2	文学批評Ⅰ		◎		◎
G630-13-4E-3	文学批評Ⅱ		◎		◎
G630-14-3E-2	ヨーロッパ美術史		◎		◎
G630-15-3E-2	日本美術史		◎		◎
G630-16-3E-2	キリスト教と美術		◎		◎
G630-17-3E-2	ヨーロッパ音楽史Ⅰ		◎		◎
G630-18-3E-3	ヨーロッパ音楽史Ⅱ		◎		◎
G630-19-3E-2	キリスト教と音楽		◎		◎
G640-01-3E-2	宗教学Ⅰ			◎	◎
G640-02-3E-3	宗教学Ⅱ		◎		◎
G640-03-3E-2	宗教史		◎		◎
G640-04-3E-2	仏教概説		◎		◎
G640-05-2E-2	イスラーム世界の形成と展開		◎		◎
G640-06-1E-2	キリスト教史Ⅰ（古代）	◎		◎	
G640-07-1E-2	キリスト教史Ⅱ（中世）	◎		◎	
G640-08-2E-2	キリスト教史Ⅲ（近世）	◎		◎	
G640-09-2E-2	キリスト教史Ⅳ（近現代）	◎		◎	
G640-10-1E-1	聖書入門	◎			○
G640-11-2E-2	旧約聖書概説Ⅰ	◎	◎		
G640-12-2E-3	旧約聖書概説Ⅱ	◎	◎		
G640-13-3E-2	旧約聖書神学Ⅰ	◎			◎
G640-14-3E-3	旧約聖書神学Ⅱ	◎			◎
G640-15-4E-2	旧約聖書釈義Ⅰ	◎			◎
G640-16-4E-3	旧約聖書釈義Ⅱ	◎			◎
G640-17-2E-2	新約聖書概説Ⅰ	◎	◎		
G640-18-2E-3	新約聖書概説Ⅱ	◎	◎		
G640-19-3E-2	新約聖書神学Ⅰ	◎			○
G640-20-3E-3	新約聖書神学Ⅱ	◎			○
G640-21-4E-2	新約聖書釈義Ⅰ	◎			◎
G640-22-4E-3	新約聖書釈義Ⅱ	◎			◎
G640-23-3E-2	組織神学Ⅰ	◎			◎
G640-24-3E-3	組織神学Ⅱ	◎			◎
G640-25-3E-2	実践神学	◎			◎
G650-01-3E-2	キリスト教教育Ⅰ	◎	◎		
G650-02-3E-3	キリスト教教育Ⅱ	◎			◎
G650-03-2E-2	教理史	◎	◎		
G650-04-4E-2	教会学	◎			◎
G650-05-4E-2	説教学	◎			◎
G650-06-3E-2	エキュメニズム		◎		○
G650-07-4E-2	平和学		◎		○
G650-08-2E-2	文化遺産と現代社会		◎		◎
G650-09-3E-2	NPO・ボランティア論		◎		◎
G650-10-3E-2	キリスト教とボランティア	◎			○
G650-11-2E-2	海外研究Ⅰ		◎		◎
G650-12-2E-3	海外研究Ⅱ		◎		◎
G660-01-2E-2	英語講読Ⅰ	◎	○		
G660-02-2E-3	英語講読Ⅱ	◎	○		
G660-03-3E-2	ドイツ語講読Ⅰ	◎	○		
G660-04-3E-3	ドイツ語講読Ⅱ	◎	○		
G660-05-3E-2	フランス語講読Ⅰ	◎	○		
G660-06-3E-3	フランス語講読Ⅱ	◎	○		
G660-07-2E-2	ギリシア語初級Ⅰ	◎	○		
G660-08-2E-2	ギリシア語初級Ⅱ	◎	○		

文学部 総合人文学科 カリキュラムマップ（その3）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
G660-09-3E-3	ギリシア語中級Ⅰ		◎	○		
G660-10-3E-3	ギリシア語中級Ⅱ		◎	○		
G660-11-3E-2	ラテン語初級Ⅰ		◎	○		
G660-12-3E-2	ラテン語初級Ⅱ		◎	○		
G660-13-4E-3	ラテン語中級Ⅰ		◎	○		
G660-14-4E-3	ラテン語中級Ⅱ		◎	○		
G660-15-3E-2	ヘブライ語初級Ⅰ		◎	○		
G660-16-3E-2	ヘブライ語初級Ⅱ		◎	○		
G660-17-4E-3	ヘブライ語中級Ⅰ		◎	○		
G660-18-4E-3	ヘブライ語中級Ⅱ		◎	○		
G670-01-3R-2	人文学演習Ⅰ				◎	◎
G670-02-3R-2	人文学演習Ⅱ				◎	◎
G670-03-4R-3	論文演習Ⅰ				◎	◎
G670-04-4R-3	論文演習Ⅱ				◎	◎
G710-01-1R-1	現代教職論			◎		
G710-02-1R-1	教育原理			◎		
G710-03-2R-2	教育心理学			◎		
G710-04-2R-2	教育課程論			◎		
G710-05-2R-2	道德教育の理論と方法			◎		
G710-06-2R-2	教育方法			◎		
G710-07-2R-2	教育の相談と指導Ⅰ			◎		
G710-08-2R-2	教育の相談と指導Ⅱ			◎		
G710-09-3R-3	教科教育法Ⅰ（宗教）	○		◎	○	
G710-10-3R-3	教科教育法Ⅱ（宗教）	○		◎	○	
G710-11-3R-3	教科教育法Ⅲ（宗教）	○		◎	○	
G710-12-3E-3	教科教育法Ⅳ（宗教）	○		◎	○	
G710-13-3R-3	特別活動の理論と方法			◎		
G710-14-3R-3	介護体験実習			◎		
G710-15-4R-3	教育実習Ⅰ			○		◎
G710-16-4R-3	教育実習Ⅱ			○		◎
G710-17-4R-3	教職実践演習（中・高）			○		◎
G720-01-1R-1	博物館概論			◎		
G720-02-1R-1	博物館教育論			◎		
G720-03-2R-2	生涯学習概論			◎		
G720-04-2R-2	博物館経営論			◎		
G720-05-2R-2	博物館資料論			◎		
G720-06-2E-2	考古学概説Ⅰ			◎		
G720-07-2E-2	考古学概説Ⅱ			◎		
G720-08-2E-2	民俗学概説Ⅰ			◎		
G720-09-2E-2	民俗学概説Ⅱ			◎		
G720-10-3R-2	博物館資料保存論			◎		
G720-11-3R-2	博物館展示論			◎		
G720-12-3R-2	博物館情報・メディア論			◎		
G720-13-3R-3	博物館実習Ⅰ（学内実習）			○		◎
G720-14-3R-3	博物館実習Ⅱ（見学実習）			○		◎
G720-15-3R-3	博物館実習Ⅲ（館園実習）			○		◎
G730-01-2R-1	図書館概論			◎		
G730-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
G730-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
G730-04-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
G730-05-3R-2	情報資源組織論			◎		
G730-06-3E-2	図書・図書館史			◎		
G730-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
G730-08-4R-3	情報サービス論			◎		
G730-09-4R-3	情報サービス演習A			◎		
G730-10-4R-3	情報サービス演習B			◎		
G730-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
G730-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
G730-13-4E-3	図書館施設論			◎		
G740-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
G740-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
G740-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
G740-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
G740-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		
G750-01-1E-1	市民活動論			◎		
G750-02-2E-2	教育工学実習			◎		
G750-03-2E-2	生涯学習論			◎		
G750-04-2E-2	スポーツ指導論			◎		
G750-05-2E-2	地域構想論			◎		
G750-06-2E-2	地域福祉論			◎		
G750-07-2E-2	地域スポーツ論			◎		
G750-08-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
G750-09-3C-2	社会教育課題研究			○		◎
G750-10-3C-2	社会教育実習			○		◎
G750-11-3C-2	教育調査実習A			◎		
G750-12-3C-2	教育調査実習B			◎		
G750-13-3R-2	現代社会と社会教育			◎		
G750-14-3E-2	市民性育成の教育論			◎		
G750-15-3E-2	地域教育論			◎		
G750-16-3E-2	地域政策論			◎		
G750-17-3E-2	地域文化論			◎		
G750-18-3E-2	地域社会論			◎		
G750-19-4R-3	社会教育計画			◎		